

国土交通省北陸地方整備局  
関西電力株北陸支社

## 平成25年度 出し平ダム・宇奈月ダムの連携排砂について（速報）

6月19日～6月22日の連携排砂、8月23日～8月25日の連携通砂、8月30日～8月31日の細砂通過放流実施に伴う、「測量成果（貯水池内）」及び「主な環境調査（水質・底質）結果」について、お知らせします。

### 1. 測量結果（貯水池内）について

○出し平ダムについては、連携排砂後に実施した測量の結果、排砂量が約18万m<sup>3</sup>（目標排砂量14万m<sup>3</sup>\*1）となりました。この結果は、想定変動範囲内（約7万m<sup>3</sup>～約31万m<sup>3</sup>）に収まる結果となりました。

なお、通砂後の測量については8月に実施し、現在とりまとめ中です。

(\*1：目標排砂量は、平成24年排砂後から平成25年5月までに堆積した土砂量)

○宇奈月ダムについては、目標排砂量を設定していませんが、出し平ダムと連携排砂を実施し、今年5月と排砂後の測量結果から、差し引き約0.5万m<sup>3</sup>の堆積土砂の減少が確認されました。

なお、排砂期間終了後の測量については、現在作業中です。

【参考】連携排砂が始まった平成13年から昨年までの出し平ダムにおける年間排砂量は平均で約29万m<sup>3</sup>となっています。

### 2. 主な環境調査（水質・底質）結果について

連携排砂の実施に伴い、出し平ダムから海域の間において、環境調査（水質・底質）を実施した結果、ダム貯水池、河川、海域ともに概ね過去の測定値の範囲内でした。

なお、連携通砂時及び細砂通過放流時の観測データについては分析中です。

### 3. 今後の予定について

今年度の連携排砂等の結果につきましては、今回お知らせさせていただいた主な環境調査結果を含め、計画した全ての調査が終了・まとめた後、「黒部川ダム排砂評価委員会」（平成26年1月開催予定）で評価していただく予定です。

#### （添付資料）

- ・平成25年度連携排砂の実施結果について（速報）……………添付資料-1
- ・平成25年8月連携通砂の実施経過について（速報）……………添付資料-2
- ・平成25年8月細砂通過放流の実施経過について（速報）………添付資料-3

なお、詳細資料につきましては、国土交通省黒部河川事務所ホームページ  
「宇奈月ダム・排砂関連情報」(<http://www.kurobe.go.jp/haisa/haisa.cgi>)  
に掲載しておりますので、そちらをご覧下さい。

#### 問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局  
黒部河川事務所 副所長（技術） 福井 義隆  
土砂管理課長 山田 義仁  
電話：0765-52-1122（代表）  
関西電力株北陸支社  
総務・広報グループ 中村 卓也  
電話：076442-8212（直通）